

緊急回覧

平成 25 年 8 月 20 日
神 和 台 自 治 会

“セアカゴケグモ” にご注意ください！

神和台 1 丁目の側溝付近で**セアカゴケグモ**（背赤後家蜘蛛）が発見されました。外来種の毒グモです。体調はオスが 2.5～3mm、メスが 10～14mm。体色は暗褐色又は黒色。メスの腹部側面中央には砂時計型の赤又は橙色の縦斑紋があります（オスにはありません。毒があるのはメスのみ）。

大人しいクモですので、素手でさわらない限り咬まれることはありませんが、咬まれると激しい痛みとともに、局所の腫れ、めまい、嘔吐などの局所症状のほか、時には血圧の上昇、呼吸困難などの全身症状が現れることもあります。有効な抗毒素血清がありますので、咬まれたときはまず、医療機関に相談してください。



<生息場所>

- ・ 排水溝の側面やふたの裏、側溝付近
- ・ 花壇のまわりのブロックのくぼみや穴、プランターと壁との隙間、うつ伏せの植木鉢の中
- ・ 芝生や植木あるいは水抜き管の内部
- ・ 墓石の花立てや線香立ての間や巻き石などの隙間
- ・ 自動販売機、クーラー室外機の裏

<咬まれた時の処置>

- ・ ワークモにかまれたら、余分の毒を温水や石鹼水で洗いおとします。多少出血があっても、包帯や止血はしないほうが良いでしょう。
- ・ できるだけ早く病院に行き治療を受けることが大切です。

<駆除方法>

- ・ 市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を噴霧すれば駆除できます。
相談は垂水衛生監視事務所（078）708－6230 まで。

※ 掃除や庭の手入れをする時には軍手を着用し、ズボンの裾から入り込まないように注意下さい。

帽子やヘルメット、長靴など身につけるものを屋外に置いていて、クモが入りこんでしまうことがあります。クモの隠れる小さなスペースのある、砂場の玩具にもご注意ください。